

# 資料 3

平成27年7月7日  
日本スポーツ振興センター

## 新国立競技場 整備完成時(開閉式遮音装置等設置後)収支見込み

### ◆収入(事業固有コストを反映したみなし営業利益)

(百万円)

| 事業項目                           | 金額     |
|--------------------------------|--------|
| ①興行イベント事業                      | 994    |
| ②プレミアム会員事業                     | 1,233  |
| ③コンベンション事業                     | ※1 257 |
| ④ビジネスパートナーシップ事業                | 1,161  |
| ⑤フィットネス事業                      | ※2 198 |
| ⑥ツーリズム事業                       | 1      |
| ⑦物販・飲食事業(ゲート内)                 | 69     |
| ⑧物販・飲食事業(ゲート外)                 | 122    |
| ⑨次世代パブリックビューイング事業              | 89     |
| ⑩秩父宮記念スポーツ博物館事業(スポーツアカデミー事業含む) | ※3 -43 |
| 合計                             | 4,081  |

### ◆支出

(百万円)

| 支出項目               | 金額       |
|--------------------|----------|
| ①人件費               | 199      |
| ②管理運営委託費           | 1,863    |
| ・保守管理業務            | 928      |
| ・警備業務              | 511      |
| ・清掃業務              | 373      |
| ・環境衛生管理業務          | 37       |
| ・屋根及び開閉式遮音装置維持管理業務 | 11       |
| ・可動席維持管理業務         | 3        |
| ③修繕費               | ※4 1,086 |
| ④水道光熱費             | 556      |
| ⑤租税公課(固定資産税、都市計画税) | 245      |
| ⑥その他(備品消耗品費その他)    | 94       |
| 合計                 | 4,043    |

|       |    |
|-------|----|
| 収入-支出 | 38 |
|-------|----|

・当該収支見込みは、現段階での設定及び見込みであり、今後の進捗により変更が生じます。また、今後、民間事業者との個別対話等の中で見直す可能性があります。

・新国立競技場の維持管理・運営事業については、民間活用を検討しており、PFI法の公共施設等運営権の活用を第一候補として検討していますが、民間ノウハウを最大限に発揮させることで、事業収入の拡大、維持管理・運営の効率化による事業支出の削減が期待できます。特に、現在コンベンション、フィットネス、スポーツ博物館を想定している諸室については、今後の民間事業者から募集する提案によっては、別途、諸室機能の変更の可能性があります。(※1～※3)

・修繕費の増加は現在の建設資材高騰に伴うコストUP+工事労務単価UPを反映したもので、整備完成時における最大限の見積もりとなっています。(※4)

・独立行政法人は一般的には独立採算を前提としないため、法人の業務の実施に必要な資金として、国から運営費交付金や施設整備費補助金等が措置されています。

・なお、新競技場の改築事業に係るいわゆるライフサイクルコストを明らかにするため、改築後50年間に必要な大規模改修費を試算したところ、約1,046億円となっています。(この金額を賄うための経費は、上記の収支計画に含まれていません。)

新国立競技場 整備完成時(開閉式遮音装置等設置後)収支見込み【収入内訳】

◆収入(事業固有コストを反映したみなし営業利益)

(百万円)

| 事業項目                           | 事業収入    |   | 積算内訳 |
|--------------------------------|---------|---|------|
|                                | 事業固有コスト |   |      |
|                                | みなし営業利益 |   |      |
| ①興行イベント事業                      | 994     | スポーツ:3.94億円(80日/うち大規模イベント36日)、文化(コンサート/12日):6.0億円(会場費、記念品売店設置料、広告掲出料)                                 |      |
|                                | 0       | スタジアム全体支出に含む  |      |
|                                | 994     |   |      |
| ②プレミアム会員事業                     | 1,933   | ボックス:540万円×76室、360万円×13室、会員シート:15万円×3,412席、10万円×739席、9万円×1,455席、6万円×1,386席、ボックス飲食・会員レストラン・バー売上 6.76億円 |      |
|                                | 700     | 人件費:2.43億円、販促費:1.26億円、その他諸経費:3.31億円   |      |
|                                | 1,233   |   |      |
| ③コンベンション事業                     | 545     | ホール:1.98億円、バンケットルーム:2.99億円、トラック・フィールド:0.48億円(会場費、飲食売上)  |      |
|                                | 288     | 人件費:2.38億円、販促費:0.29億円、その他諸経費:0.21億円   |      |
|                                | 257     |   |      |
| ④ビジネスパートナーシップ事業                | 1,290   | ゴールド:1.50億円×3社、シルバー:0.72億円×5社、パートナー:0.48億円×10社  |      |
|                                | 129     | 売上×10%  |      |
|                                | 1,161   |   |      |
| ⑤フィットネス事業                      | 502     | インドア:4.61億円(入会金@3万円、月会費@1.8万円、その他収入)アウトドア:0.41億円(月会費@3千円、ピジター利用料@1千円)                                 |      |
|                                | 304     | 人件費:1.42億円、販促費:0.15億円、その他諸経費:1.46億円   |      |
|                                | 198     |   |      |
| ⑥ツーリズム事業                       | 13      | スタジアムツアー 0.13億円 (@1,200円)   |      |
|                                | 12      | 人件費:0.09億円、販促費・その他諸経費:0.03億円  |      |
|                                | 1       |   |      |
| ⑦物販・飲食事業(ゲート内)                 | 74      | 売店売上4.96億円×売上マージン15%  |      |
|                                | 5       | その他諸経費:0.05億円   |      |
|                                | 69      |   |      |
| ⑧物販・飲食事業(ゲート外)                 | 151     | 物販売上(賃料):0.60億円(売上の8%)<br>飲食売上(賃料):0.91億円(売上の10%)   |      |
|                                | 29      | 人件費:0.20億円、販促費:0.08億円、その他諸経費:0.01億円   |      |
|                                | 122     |   |      |
| ⑨次世代パブリックビューイング事業              | 89      | 音楽・エンタテインメント:0.81億円(12回開催)、スポーツ:0.05億円(5回開催)(会場費等)、設営:0.03億   |      |
|                                | 0       | スタジアム全体支出に含む  |      |
|                                | 89      |   |      |
| ⑩秩父宮記念スポーツ博物館事業(スポーツアカデミー事業含む) | 55      | 博物館 入館料 一般:0.29億円(@400円)、修学旅行生等:0.22億円(@320円)アカデミー 0.05億円(5教室、各20講座)                                  |      |
|                                | 98      | 博物館(アカデミー事業含む):0.98億円   |      |
|                                | -43     |   |      |

みなし営業利益合計 **4,081**

※現段階での設定及び見込みであり、今後の進捗により変更が生じます。  
また、今後、民間事業者との個別対話等の中で見直す可能性があります。

新国立競技場 整備完成時(開閉式遮音装置等設置後)収支見込み【支出内訳】

◆支出

(百万円)

| 支出項目               | 支出額   | 積算内訳  |
|--------------------|-------|---|
| ①人件費               | 199   | ・JSC年間給与額実績単価等より試算<br>(常勤職員25名/給与、諸手当、賞与、法定福利費等)  |
| ②管理運営委託費           | 1,863 |   |
| ・保守管理業務            | 928   | ・電気・空調・衛生設備等の定期点検及び保守5.70億円、日常点検及び<br>運転・監視2.43億円、執務環境測定等0.09億円、芝生0.38億円、外構<br>0.28億円、駐車場0.39億円<br>・国土交通省基準(保全業務積算基準)により算定(芝生・植栽・駐車場<br>は概算見積による)し、人件費UPを反映 |
| ・警備業務              | 511   | ・常駐警備料4.52億円、システム保守契約料0.44億円、備品等0.15億円<br>・概算見積により算定し、人件費UPを反映  |
| ・清掃業務              | 373   | ・直接人件費2.70億円、直接物品費0.13億円、業務管理費0.23億円、<br>一般管理費等0.67億円<br>・国土交通省基準(保全業務積算基準)により算定し、人件費UPを反映  |
| ・環境衛生管理業務          | 37    | ・廃棄物処理費0.26億円、廃棄物運搬費0.11億円<br>・国土交通省基準(保全業務積算基準)により算定し、人件費UPを反映   |
| ・屋根及び開閉式遮音装置維持管理業務 | 11    | ・固定屋根定期点検(年2回)等0.01億円、開閉式遮音装置定期点検<br>(年1回)等0.09億円<br>・概算見積により算定し、人件費UPを反映   |
| ・可動席維持管理業務         | 3     | ・簡易点検費(年1回)0.03億円<br>・概算見積により算定し、人件費UPを反映   |
| ③修繕費               | 1,086 | ・ライフサイクルコスト542.97億円/50年<br>(建築2.89億円、電気設備1.53億円、機械設備3.09億円、その他設備<br>3.36億円)<br>・修繕率及び周期は建築保全センター「建築物のライフサイクルコスト」<br>により設定し、単価は見積を基に算定し、資材・労務単価UPを反映         |
| ④水道光熱費             | 556   | ・電気料金2.89億円、ガス料金0.76億円、上下水道0.89億円、エネル<br>ギーサービス料金1.02億円<br>・電気、ガス、上下水道の想定需要量と、基本契約単価(供給事業者の<br>公共料金)に基づき算定し、物価変動を反映   |
| ⑤租税公課              | 245   | ・固定資産税・都市計画税(対象面積より試算)  |
| ⑥その他               | 94    | ・競技場管理に係る備品更新費・その他諸経費   |

合計

4,043

※現段階での設定及び見込みであり、今後の進捗により変更が生じます。  
また、今後、民間事業者との個別対話等の中で見直す可能性があります。

新国立競技場 各事業の概要

| 事業名                                 | 事業概要  |
|-------------------------------------|---|
| ① 興行イベント事業                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・国内外からスポーツやコンサート/エンターテインメント等の多様な大型イベントを誘致。(会場費・記念品売店設置料・広告掲出料収入)</li> <li>・大人数収容、首都圏からの好アクセスという利点をアピールし、年間を通じての稼働率を高めることで収益の安定化を図る。</li> </ul>                                   |
| ② プレミアム会員事業                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・競技場で行われる様々なイベント観戦のためのビューボックスやシートを、会員専用という形式で販売。(年間契約料・飲食売上収入)</li> <li>・会員のみが利用可能なラウンジ、レストラン、バー等も併設することで価格プレミアムの向上を図る。</li> </ul>   |
| ③ コンベンション事業                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・カンファレンス、展示会、パーティー、ビジネスミーティング等、多様なイベントを誘致。(会場費・飲食売上収入)</li> <li>・大規模スポーツイベント開催時のコンベンション等に利用するほか、都心の中枢に位置するという立地及び「国立」としての格式(ステータス)をアピールし、年間を通じての稼働率を高めることで収益の安定化を図る。</li> </ul>  |
| ④ ビジネスパートナーシップ事業                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新国立競技場を媒介とし、スポーツの注目度を利用した広告宣伝活動に係る各種権利及び新国立競技場の設備・機能等を利用して、企業の技術やサービスをプレゼンテーションすることができる権利等を各パートナー企業へ付与する。(パートナーシップ契約料収入)</li> </ul>   |
| ⑤ フィットネス事業                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・フィットネスジムをはじめ、競技場内外で多様なスポーツアクティビティを行うための施設やサービスを展開。(入会金・月会費・特別プログラム利用料等収入)</li> <li>・日常的にスポーツに親しむ機会を提供し、都心の中枢に位置するという立地及びスポーツの聖地としてのブランド力を活用することにより会員数を増やし、収益の安定化を図る。</li> </ul> |
| ⑥ ツーリズム事業                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・通常立ち入ることのできない新国立競技場の内部を見学できるスタジアムツアー等の各種プログラムを展開。(ツアー参加料収入)</li> <li>・国内外の旅行者及び旅行業者の満足度を高め、日本・東京観光の定番化を図る。</li> </ul>   |
| ⑦ 物販・飲食事業(ゲート内)                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント開催時において、世界中のあらゆるニーズへの対応、新たな試みを積極的に取り入れた店舗構成のもとで、多様な物販・飲食サービスを展開。(売上マージン収入)</li> </ul>   |
| ⑧ 物販・飲食事業(ゲート外)                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントが開催されていない時にも来訪したくなる魅力的な商業エリアを設け、多様な物販・飲食サービスを展開。(賃料収入)</li> </ul>   |
| ⑨ 次世代パブリックビューイング事業                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・国内外の大型イベントのライブ中継等、パブリックビューイングイベントを誘致。(会場費等収入)</li> </ul>  |
| ⑩ 秩父宮記念スポーツ博物館事業<br>(スポーツアカデミー事業含む) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新国立競技場内にスポーツミュージアムを設置。(入館料収入)</li> <li>・スポーツ関連のサテライトスクールやセミナーを誘致。(会場費収入)</li> </ul>   |

※現段階での設定であり、今後の進捗により変更が生じます。